

19 急性心筋梗塞患者における退院時スタチン投与率

指標の解説

- 薬物によるコレステロール低下治療により心筋梗塞の再発および生命予後を改善することが確認されている。
- スタチン(コレステロール降下薬)はコレステロール値、性別、年齢、糖尿病の有無、心筋梗塞急性期、慢性期にかかわらず冠動脈疾患の再発を抑制することが確認されている。
- 心筋梗塞後の患者へのスタチン投与割合が高ければ、心筋梗塞に対する医療の質が高いと評価できる。

分子: 退院時にスタチンが投与された症例数
 分母: 急性心筋梗塞で入院した症例数

参考値: 73.5%
 分子: 分母のうち、退院時にスタチンが投与された患者数
 分母: 急性心筋梗塞で入院した患者数
 (引用元: 一般社団法人日本病院会作成「2014年度QIプロジェクト結果報告」参加病院の平均値)

